

東奥日報
2024年(令和6年)12月27日(金曜日) (24)

日々の彩り 白蛇に感謝 八戸・御前神社で大絵馬奉納



八戸市小中野の御前神社（浪打磐根宮司）に26日、2025年の干支「巳」にちなんだ大絵馬が奉納された。縁起が良いとされる白蛇が色彩豊かに描かれた。

大絵馬は縦2.4m、横3.6m。八戸工業大学感性デザイン学部4年の上原子創太さん(22)が制作した。大絵馬奉納は今年で24回目で、大学生の奉納は初めて。

アクリル塗料を使い約2週間で仕上げた作品は、キラキラ光る目が印象的。白い体は赤や黄、緑など色とりどりに輝いており、神秘的な雰囲気を醸し出している。白蛇のそばには、上原子さんが考案したという造語「日彩幸和」の文字。「日々の彩りや豊かさといった、何気ない日常に感謝して過ごしていけますようにという願いを込めた」という。

26日は大絵馬奉納の神事を実施。大みそかに付け替え作業を行い、現在の辰年の絵馬に代えて1年間掲げる。

（野上圭佑）

御前神社に奉納された巳年の大絵馬と作者の上原子さん㊟＝26日、八戸市

※「この画像は該当ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」